



IoT分野でのグローバルアントレプレナー育成 ~Global Entrepreneurs in Internet Of Things (GEIOT)

EDGE PROGRAM

文部科学省
グローバルアントレプレナー
育成促進事業

Ministry of Education, Culture, Sports,
Science and Technology
Enhancing Development of Global Entrepreneur Program

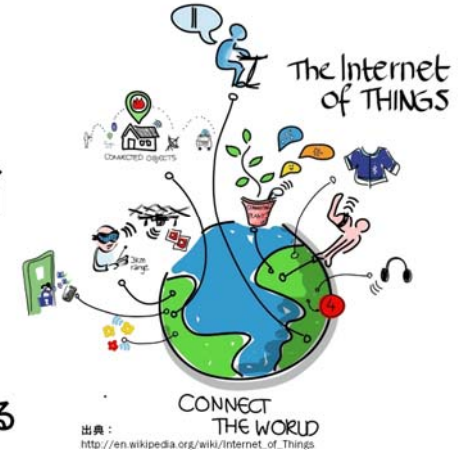
WEBSITE
<http://edgeprogram.jp/>

GEIOT: Global Entrepreneurs in Internet Of Things

目的:IoT分野でのグローバルアントレプレナーを育成

◆ IoT(Internet of Things)とは?

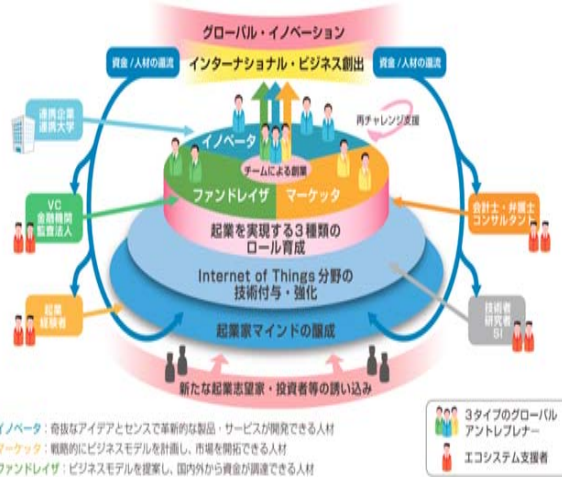
- 日本語では「モノのインターネット」
- ITと「ものづくり」の融合
 - ✓ 「スマートな日用品」の開発により、今までになかったサービスや付加価値の創造が可能
- モノとモノの連携
 - ✓ 2020年迄に1,000億個のモノが繋がるネットワーク世界が実現
 - ✓ 市場規模は、631兆円ともいわれる



EDGE PROGRAM

Geiotの基本コンセプト:役割指向アプローチ

- ◆ IoTによるグローバル・イノベーションに求められる複数の異なる能力
 - IoT分野での卓越した技術力
 - 社会のニーズを見抜く力
 - アイデアをビジネスプランに発展させる能力
- ◆ これらの能力すべてを兼ね備えることは困難なので:
 - チームでの役割分担によって課題解決を行うスキルを磨く
 - 役割指向の考え方は、イノベーションを生み出すうえで効率の良いエコシステムの形成にも大きく役立つ



Geiotがめざすグローバルイノベーションのためのエコシステム

EDGE PROGRAM

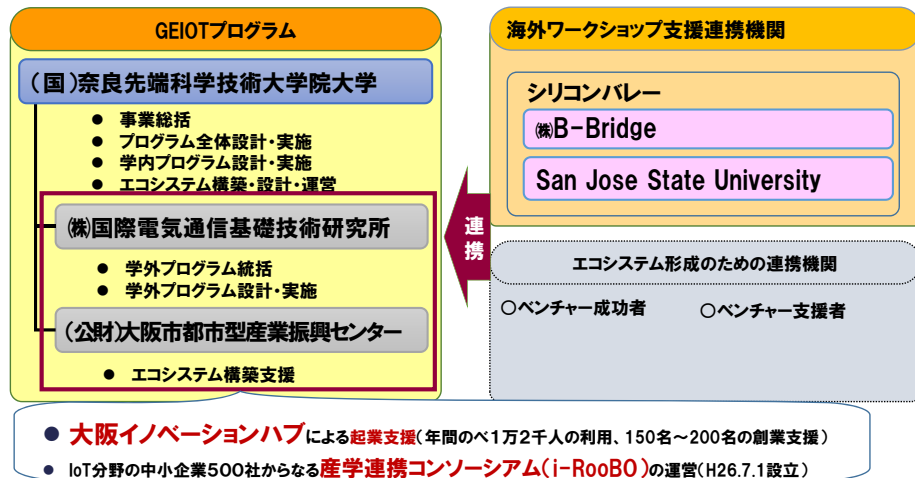
GEIOTのプログラム構成

- ◆ 起業家マインドの醸成:著名アントレプレナーらの講演などを通じたビジョン形成
- ◆ 要素技術の実践的教育・研究指導:座学とワークショップの組合せによる実践的要素技術の学習
- ◆ 役割指向PBL:役割分担を強く指向したチーム構成による、技術革新から起業や事業化に至るプロセスを包括したプロジェクト型の演習
- ◆ 海外ワークショップ:選抜チームによるグローバルチャレンジ
- ◆ プログラム完了後も大阪イノベーションハブ等との連携により起業支援等の個別フォローアップ



EDGE PROGRAM

実施体制



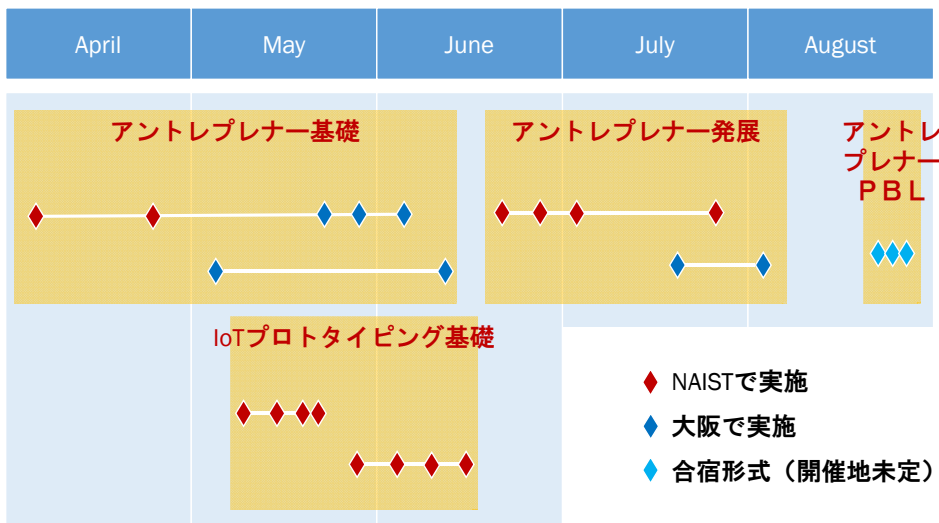
カリキュラム(各科目詳細はシラバス参照)

科目名	概要	期間	実施場所
グローバルアントレプレナー基礎 <small>(グローバルアントレプレナーⅠ/Ⅱ)</small>	ビジネスプラン作成	4月10日 ~6月13日	1,2 コマ目はNAIST (L1) 以降は大阪で実施
グローバルアントレプレナー発展 <small>(グローバルアントレプレナーⅢ/Ⅳ)</small>	IoTプロトタイピング	6月20日 ~8月8日	プロトタイピングはNAIST (研修ホール)、プレゼン テーションは大阪で実施
グローバルアントレプレナーPBL	合宿形式での総合PBL	8月21日 ~22日	調整中
プロトタイピングⅠ/Ⅱ <small>(IoTプロトタイピング基礎)</small>	IoTプロトタイピングの ための基礎技術習得	5月7日 ~6月18日	NAIST(情報P1/P2)で実施
海外ワークショップ <small>(プロジェクト実習(2単位))</small>	選抜チームが海外でのビジ ネスチャレンジに参加	調整中 (10月以降)	米国サンノゼ (シリコンバレー)



※各科目1単位、赤字はコース必修

スケジュール概要



27年度のプログラム履修要件

- ◆ 時期と場所:
 - 4月(外部生は5月)~9月に集中講義(主に土曜日)
 - 奈良先端科学技術大学院大学、大阪イノベーションハブ等
- ◆ 受講資格:
 - 内部受講生:奈良先端科学技術大学院の在学生
 - 外部受講生(科目等履修生扱い):大学卒業と同等以上の学力を有すると認められる者
- ◆ 修了すると:
 - 修了認定書の授与
 - 奈良先端科学技術大学院大学の正規科目(一般)として単位認定



受講費用

- ◆ **NAIST生は不要**
 - 講義・演習のための交通費・滞在費支給(規定額)
 - ビジネスチャレンジ等イベントへの参加費用等もサポート予定(イベントの内容に応じて決定)
- ◆ **学際融合領域研究棟1号棟に受講生のためのワーキングスペースを提供予定**
 - 講義時間外にチームで集まってのブレインストーミングやプロトタイピング等に利用可能



EDGE
PROGRAM

9

申し込み方法

- ◆ 受講希望者は**4月8日17:00までに**学内HPの受講登録フォームから仮登録を行い、アントレプレナーI初回に必ず出席すること
 - 4月10日6限(18:30~20:00)、情報棟L1教室
 - GEIOT全体のオリエンテーション
 - 導入講義
 - 招待講演(NAIST出身のベンチャー経営者)
- ◆ 希望者多数の場合には調整を行うことがあります(外部受講生を合わせて、上限40名程度)
- ◆ 学内HP: <http://geiot-intra.naist.jp/>



EDGE
PROGRAM

10

昨年度実施したパイロットプログラム

- ◆ 「IoTグローバルアントレプレナープロジェクト」
 - 11/22 アイデアソン編(OIH)
 - 12/6,7 ハッカソン編(NAIST)
 - 1/18 ビジネスモデル編(OIH)
 - 1~2月 プレゼンテーション指導(OIH,NAIST)
 - 2/16~ 海外ワークショップ(シリコンバレー)等



EDGE
PROGRAM

11

シンポジウム(26年度成果発表会)

- ◆ 3月13日(金)にOIHで開催
- ◆ 情報科学研究科の人材育成プログラムの成果発表会
 - IT-Triadicプログラム(マルチスペシャリスト人材育成)
 - GEIOTパイロットプログラム(EDGE)
- ◆ プログラム構成
 - 基調講演
 - 各育成プログラムの紹介
 - 学生による成果発表(ライトニングトーク)
 - ポスター&デモ
 - クロージングパネル



EDGE
PROGRAM

15

補足資料



EDGE
PROGRAM

大阪イノベーションハブ(OIH)

<http://www.innovation-osaka.jp/ja/oih>



EDGE
PROGRAM

大阪イノベーションハブ 施設の紹介

コラボレーションスペース

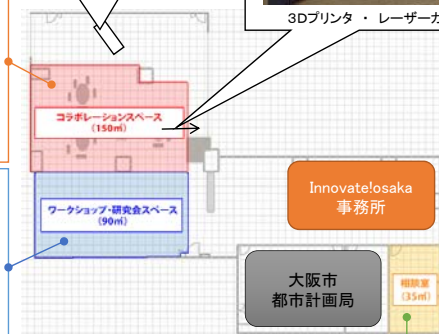
面積 150㎡
 想定収容人員40~60人程度
 備え付け備品(事前予約不要)
 テーブル 5、チェア 25、ホワイトボード 1、
 パーティション8、イーゼル3



受付



3Dプリンタ・レーザーカッター



ワークショップ・研究会スペース

面積 90㎡
 想定収容人員36~45人程度
 備え付け備品(事前予約不要) テーブル 18、チェア 36、プロジェクト 1、
 ディスプレイ 1、音響設備 1、ステージ台 4、
 フラットライト 1、ホワイトボード 2



DGE
PROGRAM

相談室

面積35㎡
 想定収容人員10~15人程度
 備え付け備品(事前予約不要)
 テーブル 2、チェア 12、ディスプレイ 1、
 ホワイトボード 1

Osaka Hackers Club

世界に挑戦するために必要な情報・人財・資金を得る
 機会が見つかるプラットフォーム

プレイヤー

アイデアや技術を保有し、
 自ら起業や事業化に向けた
 プロジェクト創出等をめざす個人

313名

パートナー

本事業の趣旨に賛同した上で、
 イノベーション創出に向けて連携する
 大学、企業、経済団体等の法人

115団体

2015.1.14 現在

<http://www.innovation-osaka.jp/ja/ohc/>



EDGE
PROGRAM